

2018年10月29日

報道関連各位

慶應義塾大学病院

PSAスクリーニングキャンペーン
「今、増えている前立腺がん」市民公開講座・無料検診 11/25 開催

慶應義塾大学病院では、2013年より、前立腺がんの早期発見・適正治療をめざした啓蒙活動として「PSAスクリーニングキャンペーン」を実施しています。この度、キャンペーンの一環として、市民公開講座を11月25日（日）に開催いたします。市民公開講座では、「前立腺がんはどんながんなのか？早期発見の大切さをお伝えします」と題して、慶應義塾大学病院副院長・医学部泌尿器科学教室の大家基嗣教授が講演し、その後、希望する参加者にPSA無料検診を実施します。

1. 市民公開講座 開催概要

※講演終了後、希望者にPSA無料検診を実施

- (1) 日 時：2018年11月25日（日）10時00分～12時00分（開場9時30分）
- (2) 講演者：慶應義塾大学病院副院長（医療連携担当）・医学部泌尿器科学教室教授
大家 基嗣（おおや もとつぐ）
- (3) 演 題：「前立腺がんはどんながんなのか？早期発見の大切さをお伝えします」
最近、前立腺がんの高齢男性発症率に注目が集まっています。今回は前立腺がんについて病気の概要から、早期発見の有効性とその後の最新の治療方法について講演します。
- (4) 会 場：慶應義塾大学信濃町キャンパス 北里講堂（北里記念医学図書館2階）
- (5) 交 通：JR中央・総武線「信濃町」駅下車、徒歩約5分
都営大江戸線「国立競技場」駅下車（A1番出口）、徒歩約5分
- (6) 参 加：参加無料・先着150名（要申込・4.参照）
※初参加の方を優先いたします

2. PSAスクリーニングキャンペーンについて

PSAとは、おもに高齢者の男性が罹る前立腺がんを発見する血液検査のことです。前立腺がんは初期には症状が全くなく、逆に症状が出て発見された場合は、進行がんで、完治が難しい可能性のあるがんです。近年日本ではこの前立腺がんの患者数が急増しています。前立腺がんは血液1mlで測定できる「PSA」という腫瘍マーカーで容易に発見が可能です。多くの自治体が、がん検診にPSA検査を取り入れています。受診者数はまだ非常に少なく、依然進行してから発見される例が後を絶ちません。このような現状をふまえ、慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室ならびに慶應義塾大学病院では2013年より前立腺がんの早期発見、適正治療をめざした啓蒙活動として、「PSAスクリーニングキャンペーン」を開始し、今年も同様の企画を実施することとなりました。

3. 申込方法

「Web」「FAX」「郵便（はがき可）」のいずれかで下記の項目を記入の上、送信／送付

【Web】 当院ホームページのトップページ「病院からのお知らせ」をご参照ください。

【FAX】 03-3353-0508

【郵 送】 〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学病院 腫瘍センター
「PSA スクリーニングキャンペーン事務局」

（記載項目）

- ①過去ご参加の有無、②氏名（フリガナ）、性別 ③生年月日 ④郵便番号、住所
- ⑤電話番号（ご自宅・携帯電話）⑥PSA 無料検診が不要の方はその旨
- ⑦同伴者の人数

※参加者へは事前に「受付票」を郵送します

※初参加の方を優先いたします

※応募者多数の場合は先着順になります

※定員に達した場合は、その旨慶應義塾大学病院ウェブサイトに掲載します

(<http://www.hosp.keio.ac.jp/>)

*本資料は文部科学記者会、科学記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、各社科学部、イベント欄担当等に送信しております。

*ご取材に際しては、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾大学病院 腫瘍センター
PSA スクリーニングキャンペーン事務局：
柳谷・森
TEL：03-5363-3938 FAX：03-3353-0508
E-mail: keio-hosp-psa@adst.keio.ac.jp
<http://www.hosp.keio.ac.jp/>

【本リリースの発信元】

慶應義塾大学
信濃町キャンパス総務課：鈴木・山崎
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
TEL：03-5363-3611 FAX：03-5363-3612
E-mail: med-koho@adst.keio.ac.jp
<http://www.med.keio.ac.jp/>